

2025年度 日本計量生物学会年会・チュートリアルのご案内（第一報）

川口淳，口羽文，長谷川貴大，横田勲（企画担当理事）

2025年度日本計量生物学会年会を、2025年5月15日（木）、及び5月16日（金）午前に現地会場とZoom Webinarによるハイブリッド形式で開催いたします。また、16日（金）午後には、同様の開催形式でチュートリアルを開催予定、さらに5月17日（土）には応用統計学会年会が開催となります。

本年度も、一般講演として口頭発表及びポスター発表を募集いたしますので是非ともお申込みをご検討下さい。一般講演申込の詳細は下記の年会案内をご参照下さい。また、40歳未満の若手の正会員・学生会員を対象に「若手優秀発表賞」の表彰も行う予定です。奮ってご応募ください。参加および講演申し込みの詳細は第二報でご案内致します。

年会・チュートリアルの開催形式および参加要領

開催形式

ハイブリッド開催（現地・Zoom Webinar）

現地会場：富山国際会議場

<https://www.ticc.co.jp/>

申し込み：2月上旬開始予定

※非会員の方が参加申込受付時に学会へ入会いただく場合は、会員参加として受付をします。入会については日本計量生物学会 HP (<http://www.biometrics.gr.jp>) をご覧ください。

定員（予定）

現地参加 300名，オンライン参加 500名

2025年度日本計量生物学会年会

日時：2025年5月15日（木）～16日（金）

2025年度年会特別セッション

セッション名：「診療二次データを取り巻く現状と解析の際の留意点」

オーガナイザー：松本 晃太郎（九州大学）

チュートリアル

日時：2025年5月16日（金）午後

テーマ：一般化ランダムフォレストの理論と因果効果推定への応用

オーガナイザー：坂巻 顕太郎（順天堂大学），川口 淳（佐賀大学）

講師：中村 知繁（順天堂大学）

その他

- 年会期間中に日本計量生物学会総会，学会賞授与式を開催します。
- 5月17日（土）には応用統計学会年会が開催されます。